



# ほうきさん 6月

2016年

椋本673 存仁寺

ただよく  
つねに  
み名となえ  
ふかき  
めぐみに  
こたえかし  
「和訳正信偈」

## — 誰もが今を生きている —

「今日のお参りは見事でしたよ。家族の方や親戚の方全員が  
渴仰の頭を垂れというのでしょうか、『御文章』拝読の折、本  
山でお参りされるような姿勢でした」と坊守さん。「そう、こ  
ちらは拝読しているので見えなかったよ」と私。また、「今日  
のお墓参り曾孫、孫さん、親御さん、お祖父さんお祖母さん、  
親戚の方もみなで「重誓偈」をおつとめされて、とても味わ  
い深いご縁だったよ」と私が話したこともありました。受け継  
がれしいのち、今私に届いているお念仏のみ教え、聞信する姿  
勢にいたるまで大切なことだと感じます。

先日久しぶりに市バスに乗りました。行きにも何か違和感を  
感じたのですが、帰りのバスで気づきました。「大学前です」  
「ジャラジャラ、」と運賃箱の音「はい、出発します」、  
「高田高校前です」……(足音)「ピッ」とカードの支払音「はい、」。  
あれ、言葉が無い、挨拶しない。定期を見せてヘッドホンした  
まま黙って降りていく人、何ヶ所か止まるたびに同じ光景でし  
た。「終点椋本です」のレコーダーのアナウンスがかかり、私  
は最後にゆっくり降りました。「ありがとうございます」。お  
疲れさま」と声掛けをしましたが、「はい、もう終点ですが他  
降りる方ないですか」と空席に声がこえました。そのバスに限  
ってのことだったのかもしれないが、何か寂しさを感じてい  
たのは私だけでしょうか。すっかりお酒の酔いも醒めていまし  
た。以前は、「ありがとう」、「ありがとうございます」とお互いに交わ  
されていた言葉のやり取り、挨拶がありました。いつの間に  
無くしてしまったのだろう。お浄土は言葉のいらぬ世界、想  
いがなんでも通じ合う世界と言われますが、娑婆世界はそうは  
いきません。思いを伝えていく手段、つながりを感じるのには言  
葉、挨拶です。もちろん、言葉だけではありませんが、大切な  
ことを表し、伝えていきたいものです。あのころ聴いていた歌  
(一九八四年当時)がいつしかめぐり、その時代になりました。

「空き缶と白鷺」 さだまさしさん

白鷺が一羽 一輪の白菊の様に

汚れた河のほとりで空缶に埋もれ静かに水をみつめてる  
かくれんぼを知らない子供が増えたって誰かが話してた  
ひとり暮らしの老人達が増えたって誰かがつぶやいた

僕がこんな風にお前を抱きしめている時に

どこかで誰かがお腹を空かせて死んでゆく

ああ いっだって彼らを追いつめているのは僕だった

そう そのくせに手を差し伸べるふりするのも僕だった

それが時代の正体だと嘘を承知で 笑えるほどに大人を演じ

ふと気がつけば僕は卑怯な顔になった

世論調査では国民の九割が中位満足してるって

何かとひきかえにこの国も一流の服だけ手に入れた

僕がこんな風にお前を抱きしめている時に

どこかで誰かがピストルに射たれて死んでゆく

ああ いっだって失いたくないものたちが多すぎて

そう そのくせに失くしたあとで気づくものばかり

それが幸せの証しだと嘘を承知で

悲しみながら 迷いながら それでも

精一杯に 誰もが 今を生きている

2016年の夏に子供が今の僕の歳になる

その時代は彼に自由に唄を唄わせてくれるだろうか

卑怯な顔になって生きることに彼が迷う頃に

僕は何かの 答えを出せるだろうか

## 6月の行事



- 1日(水) 6時30分 おあさじ  
 2日(木) 13時30分 コーラス  
 11日(土) 13時30分 蓮如忌法要  
 16日(木) 6時30分 おあさじ  
 23日(木)～24日(金)

鈴鹿組仏壮念仏奉仕団

## 7月の行事



- 1日(金) 6時30分 おあさじ  
 5日(火) 10時30分  
 町仏教会夏季法要準備会 西方寺  
 7日(木) 13時30分 コーラス  
 16日(土) 6時30分 おあさじ  
 21日(木) 無量寿会一日研修 湯ラックス  
 24日(日) 16時00分 仏教壮年会例会  
 親睦バーベキュー  
 30日(土) 7時30分 仏教婦人会墓地清掃  
 30日(土)・31日(日)  
 芸濃町仏教会夏季法要 養宗寺

### 教区・鈴鹿組関連 6月、7月

- 6月9日(木) 教区門徒総代会総会・研修会  
 10時30分名古屋別院  
 24日(金) 第9回中部北陸仏教婦人会  
 大会 日本特殊陶業市民会館  
 25日(土) 鈴鹿組寺族青年会集い14時  
 延命寺 「コミュニケーションワーク」  
 26日(日) 教区仏教壮年会連盟総会・研修会  
 13時30分名古屋別院  
 27日(月) 東海教区広聴会  
 13時 名古屋別院  
 7月3日(日) 鈴鹿組同朋研修会  
 「東日本から5年 今、熊本地震へのアクション」  
 9時00分 光明寺  
 鈴鹿組第20期連研準備会 13時 光明寺



総代会・世話方会より 護持経費前期分(または全納)・積立金ご進納下さりありがとうございます。10月に後期分、また、積立未納の方はご進納の程よろしくお願い致します。

支援金のご協力をお願いします。ゆうちょ銀行  
 郵便局からの送金 記号 12230 番号 27260271  
 名義 震災支援ネットワーク東海  
 他からゆうちょ銀行への送金 支店名 228 店  
 普通預金 口座番号 2726027  
 名義 震災支援ネットワーク東海

**初盆提灯承ります**  
 存仁寺でも初盆提灯を承りますので、早いめにご連絡ください。

### 伝灯奉告法要

2016年10月 から  
 2017年5月

鈴鹿組 団体参拝は2017(平成29)年5月15日(月)です。  
 存仁寺の割り当ては45名です。  
 ご予定下さい

「ただよくつねに み名となえふかきめぐみに こたえかし」  
 6月と言えばジュンブランド。世界では6月に結婚すると、幸せになれるという習慣があるようです。  
 さて、新家庭をもつ2人に親御さんからはぜひお仏壇を送ってもらいたいです。お仏壇は亡き方を偲ぶ場所という先入観を持ちやすいのですが、本来の意味は阿弥陀さまをご安置するところ。お仏壇では毎日のお参りに加え、お供えも習慣づけていたいただきたいのです。お供えは「仏さまに」差し上げるものだと思いますが、実は「仏さまからの」賜りものです。一番わかりやすいのは仏花でしょう。花が私たちに向けられている姿は、花がそのまま仏さまの心を伝えているのです。「お仏飯」も、「仏さまへのご飯」ではなく「仏さまからのご飯」です。それは私を支え、生かしているすべてのものの象徴であると思います。私たちはたくさんものものに生かされていると気づきになるでしょう。  
 では、私たちができる一番大きなお供えはなんでしょう。それは自分自身でしょう。毎日仏さまに手を合わせる。その姿が最も尊いお供えです。そしてそのお供えはお下がりとしていただくのです。「ふかきめぐみにこたえ」とは仏さまのお声を聞きながら、この私を確かにいただきましたとうなずくことです。  
 お仏壇はいかなる時もわたしは決してひとりではないという確かめる機会を恵んでくださる大切な場所なのです。